

1. この資料についての説明

- 1) この資料にある報告書は、滋賀医科大学社会医学講座福祉保健医学部門・札幌医科大学薬理学講座・独立行政法人酒類総合研究所の研究者達が、医学関係を中心とした国内外の学術雑誌を広く検索し、その中から特に重要と思われるものについて要約したものです。
- 2) 検索する際には、内容が新規の研究であり、信頼できる基礎データが示され、内容に普遍性があり、学会や社会で問題になるとと思われるものを中心に選びました。要約する際には、元の論文・記事の意味を損なわないよう配慮しました。従って、内容については、諸説異論のあるものや将来他の考え方が出てくるであろうものも含まれています。
- 3) 報告書の作成にあたっては、その読者が医学研究者やアルコールの専門家ではなく、他分野の研究者・報道関係者・酒類業界関係者などの幅広い分野にわたることを想定しています。要約された内容の専門的な詳細については原典をご参照下さい。
- 4) アルコール関連疾患の診断・治療が中心の臨床医学的な記事・論文は、ごく一部を除き含まれていません。

2. この資料の作成に携わった人たち

1、滋賀医科大学関係

上島 弘嗣	滋賀医科大学社会医学講座福祉保健医学部門教授
岡村 智教	滋賀医科大学社会医学講座福祉保健医学部門助教授
門脇 崇	滋賀医科大学社会医学講座福祉保健医学部門助手
神田 秀幸	福島県立医科大学衛生学講座助手
田中 太一郎	滋賀医科大学社会医学講座福祉保健医学部門助手
中村 幸志	滋賀医科大学社会医学講座福祉保健医学部門助手
中村 保幸	京都女子大学家政学部生活福祉学科教授
宮松 直美	滋賀医科大学臨床看護学講座教授

2、札幌医科大学

八田 慎一	札幌医科大学医学部薬理学講座助教授 (現在、高崎健康福祉大学薬学部細胞生理化学研究室教授)
-------	--

3、独立行政法人酒類総合研究所

14年度

黒須 猛行	独立行政法人酒類総合研究所酒類理化学研究室室長
後藤 邦康	独立行政法人酒類総合研究所酒類理化学研究室主任研究員
眞鍋 泰子	独立行政法人酒類総合研究所酒類理化学研究室研究員

15年度

木曾 邦明	独立行政法人酒類総合研究所酒類理化学研究室室長
眞鍋 泰子	独立行政法人酒類総合研究所酒類理化学研究室研究員

16年度

伊藤 清	独立行政法人酒類総合研究所酒類理化学研究室室長
伊豆 英恵	独立行政法人酒類総合研究所酒類理化学研究室研究員